

計装豆知識

chemSHERPA

chemSHERPA (ケムシェルパ) について基本的な内容をご説明します。

chemSHERPAとは

chemSHERPA (Chemical information SHaring and Exchange under Reporting PArtnership in supply chain) とは、製品に含まれる化学物質を適正に管理し、サプライチェーンにおける情報伝達を可能にする情報伝達スキーム(*1)です。製品に含まれる化学物質を適正に管理し、拡大する規制に継続的に対応するためには、サプライチェーンにおける製品含有化学物質の情報伝達が必要です。

chemSHERPAでは、「川上」である化学品・素材業界から「川中」である部品・加工業界、「川下」である組立・最終製品を行う業界(商社も含む)まで共通の物質リストに基づく成分情報、さらに成形品については製品分野ごとに求められる遵法判断情報(*2)を追加した、「責任ある情報伝達」ができるようになっています。

chemSHERPAは、一般社団法人 産業環境管理協会の一組織であるアーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP) (*3) が運営しており、chemSHERPA利用ルールを決め、データ作成支援ツールの提供などを行っています。

データ作成支援ツール

chemSHERPAには扱う製品(化学品・混合品と成形品)によって2種類の調査票があります。

また、データ作成支援ツールには、それぞれ日本語、英語、中国語対応があり、chemSHERPAホームページからダウンロードすることができます。

	< 川上企業 > 化学品・素材業界	< 川中企業 > 部品・加工業界	< 川下企業 > 組立・最終製品
	化学品・混合品	成形品	
ツール	chemSHERPA-Cl (Chemical Information)	chemSHERPA-AI (Article Information)	
ファイル拡張子	.shci	.shai	

chemSHERPAのホームページでは、データ作成支援ツールのほか、データの作成方法、回答手順、製品化学物質管理についての動画説明やセミナーのお知らせなど多数の情報が掲載されています。

データ作成支援ツールのダウンロードからプログラムの使用法は下記をご参照ください。

https://chemsherpa.net/wp-content/uploads/2019/04/J_YoucandoitchemSHERPA_5.pdf

記入方法など、詳しくはchemSHERPAホームページに掲載されているマニュアルをご参照ください。

chemSHERPAホームページ

<https://chemsherpa.net>

データ作成支援ツールはここからダウンロードします。



エム・システム技研では

エム・システム技研では、製品に含まれる化学物質などの情報伝達において「chemSHERPAデータ(shaiファイル)」にて提供を行っています。データ閲覧の際には、お手数ですがchemSHERPAホームページから「chemSHERPA成形品データ(AI)作成支援ツール」をダウンロードの上、「shaiファイル」を開いていただきますようお願いいたします。

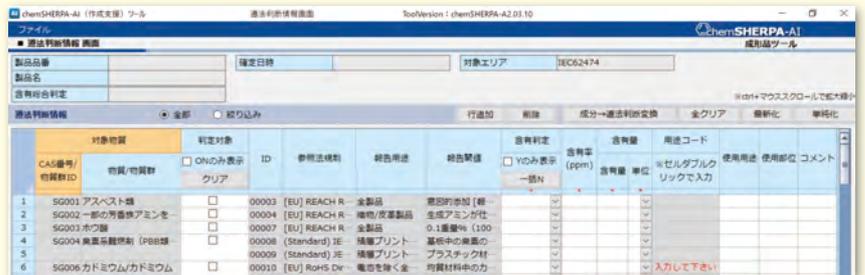
(1) 成形品データ(AI)作成支援ツールの主な画面



基本情報画面



成分情報画面



遵法判断情報画面

< 参考文献、参考資料 >

出典: chemSHERPAホームページ <https://chemsherpa.net/>

(*1) スキーム(英: scheme)とは、「枠組みを持った計画」といった意味のギリシア語を語源とする言葉

(*2) 特定の製品分野における法規制及び/又は業界基準への適合性の判断根拠として利用できる製品含有化学物質情報。

(*3) アーティクルマネジメント推進協議会(JAMP)は、アーティクル(部品や成形品等の別称)が含有する化学物質等の情報を適切に管理し、サプライチェーンの中で円滑に開示・伝達するための具体的な仕組みを作り普及させることが、産業競争力の向上には不可欠であるとの認識に立ち、この理念に賛同する17の企業が発起人となって2006年9月に業界横断の活動推進主体として発足しました。

【(株)エム・システム技研 品質保証部】